



—淡路の情報いっぱい！生活創造しんぶん—

VOL.126

月刊

# ポケットあわじ



癩地藏さんの絵本



よう地藏尊



不思議なお水



樹齢300年のヤマモモの木と地藏堂



ガン封じのお地藏さま

佛  
悟  
静  
癒  
無  
お寺へ行こう

## ようふくじ 柴福寺



職身代わりになり背中が朽ちている 岡崎正信

南あわじ市榎列掃守1068  
TEL 0799-42-2093

宥算上人が植えられた魔よけの桃の木が寄り添うように癩地藏のお堂に安置されています。

### 毎年6月末の日曜日 柴燈護摩



### 火渡り修行



8月24日 前日 日曜日  
よう地藏尊夏祭り

お寺の完成間近の頃上人様は左肩後背に腫瘍ができ辛かったそうです。そこで上人様は、「病気で苦しむ人を助けます」と遺命をし、お地藏様をつくりました。お地藏さまは、癩地藏（ようじょうさま）と呼ばれ、お地藏様にお供えた水を病に苦しむ人が飲むと不思議と楽になり助けてくれると評判に

なりました。ある時、お地藏様の左肩後背中が朽ちて落ちました。それが上人様の姿と重なり、身代わりになってくださると口伝えに伝承され、遠方から手術される方や切羽詰まった人が訪れるようになったそうです。ご祈禱をすると、気持ちの軽くなり、背負われているものが軽くなり、心の持ち方が違って帰られるそうです。また、毎日お参りされる方も多いそうです。「お参りすることで心を培って困難を乗り越える心の力をもってもらえる」と岡崎正信住職がお話ししてくださいました。 応援隊 坂本厚子 村上紀代美

元禄時代(三百年程前)に宥算上人というお坊様がおりました。その頃お寺は川の曲がり角近くにあり大雨の鉄砲水でたびたび水につかっていたので、村人がみんな力を合わせて高台の山を開いて寺を建て替えました。宥算上人は村人のおかげと大変感謝されました。

ある時、お地藏様の左肩後背中が朽ちて落ちました。それが上人様の姿と重なり、身代わりになってくださると口伝えに伝承され、遠方から手術される方や切羽詰まった人が訪れるようになったそうです。ご祈禱をすると、気持ちの軽くなり、背負われているものが軽くなり、心の持ち方が違って帰られるそうです。また、毎日お参りされる方も多いそうです。「お参りすることで心を培って困難を乗り越える心の力をもってもらえる」と岡崎正信住職がお話ししてくださいました。 応援隊 坂本厚子 村上紀代美

今の特集 お寺  
佛 悟 静 癒 無 お寺へ行こう  
P.1 ・柴福寺  
P.2 ・護国寺・千光寺Part1  
P.3 ・蓮花寺・西泉寺・千光寺Part2

もくじ

P.4 ・海福寺・法導寺  
P.5 ・地域コミュニティフェスティバル  
・薬剤師の三田さんが贈る元気200% 笑顔と幸せ応援コーナー  
P.6 ・淡路文化会館・淡路消費生活センターからのお知らせ  
P.7.8 ・淡路の文化活動・イベント情報





ほていさん



江戸時代に作られた優雅な庭園



# 賀集山 護国寺

南あわじ市賀集八幡732  
Tel 0799-54-0259



三富義圓 住職



## 笑う門には福来たる。家庭円満・和合を授けるみき

春四月ならそれは見事な桜並木の参道を登り、真っ赤な仁王門をくぐるとまず目に飛び込むのは大きなお腹をつきだし、空に向かってにっこり笑う淡路瓦の布袋さん。お腹周りは200cmを超え、身長はゆうに140cmを超えます。振り返るとやっぱりにこにこ笑顔のあぐらをかいた石の布袋さん。ここは南あわじ市、賀集山護国寺です。

神巡りの参詣客が。ご住職の法話を聞くチャンス到来。本堂にご住職の軽快な太鼓とともに般若心経が響き渡ります。「にこにこお腹をたてずにむつまじく、家内和合の人を守らん。」「限りなき宝の布袋みてはげめ、笑う門には福来たるなり。」

護国寺本尊の大日如来坐像は平安時代後期の作で、国の重要文化財であり、池泉回遊式といわれる庭園は龍型の池と枯滝、亀の形をした石を配した江戸時代初期に築造された優雅な庭園です。千年の歴史がしのばれる由緒ある古刹であり、そして七福神めぐりの布袋尊をおまつりするお寺としても有名です。

まず自分から笑顔を決やさないように励んでいれば幸せは後からついて回ってくるそうです。布袋さんの大きなお腹はこの世の悩み事、心配事を全部飲み込んでくれ、飲み込んだ浄財(お賽銭)はめぐまれない人にプレゼント。布袋さんは東洋のサンタクロースだそうです。軽快な語り口で、ユーモアたっぷりの法話をもう少し再現。「七福神参りの時、お寺の本尊さんをお願いする時はかしわ手は打ち

ませんが、布袋さんは神さんのお姿が前に出ていると考えてかしわ手を打ちます。お参りの始めと終わり二回ずつ、合わせて四回手を合わせるので、四合わせ(幸せ)になるようで。(笑)また、おみやげのちり紙。考えようによっては拭くの紙(福の神)、福を持って帰って下さい(笑)本堂のたくさんの布袋さんと、庭の馬越正八作の心やすらぐ石彫。そしてご住職の布袋さんそのものの笑顔でほっこり心がおちついたお参りの時間でした。そんなお寺にいったりませんか？

応援隊:村上 紀代美  
坂本 厚子



## 先山 千光寺

# 先山 千光寺

と心に決めていきますが何歳まで登れることやら...  
応援隊 田村ひろ子



ええと行きよー



洲本市上内膳2132  
Tel 0799-22-0281

おにぎりを持って千山へ...  
小学生の頃、父が禅宗尼寺の息子で母が神主の娘の家庭で育った私でしたが、友達が「おにぎり投げに先山行くねん」と楽しそうに話してくれる内容が理解できずに行きました。「先山行くねん」はおにぎりを持って淡路島最高峰への登山のように聞こえました。中学生になり遠足で先山へ行くことになり、学校から歩く歩く、その先は千光寺でした。その時に先山へ行く千光寺へ参る！と閃き、小学生の頃の謎が解けました。しかしおにぎりを投げる、はまだ理解できませんでした。  
結婚後、主人が親戚の法要で先山へ行く！ことが数回有り、何をしに行くのかと尋ねたところ、「三十五日法要や先山きついわ」とまともな答えは返ってこなく、大人になってもおにぎりの謎は残りました。そんな私にもおにぎりを持って「先山行く千光寺へ参る」の機会が数回訪れました。千光寺のキツイ石段には毎回息を切らしながらも登りきった時の快感が心地よく、足が丈夫なうちは参拝しよう





# 蓮花寺

## 木彫で彩色された珍しい五百羅漢

洲本市安平宮野原公会堂手前の立石を目印に五百羅漢でよく知られている蓮花寺に行ってきました。蓮花寺は、鎌倉末期 後宇多天皇崩御の際、その菩提を弔って全国に行脚していた僧侶が1332年この地を訪れ、永住の地として寺を建立、寺名も後宇多天皇ゆかりの蓮花寺と名付けられたそうです。



仁王門に迎えられ山門を潜り抜けた正面には本堂、左に鐘楼堂、香炉堂、地蔵

堂、右に羅漢堂、多宝堂、経蔵、天神様と境内には七堂伽藍が整っています。中でも羅漢堂に入ると江戸時代後期から安置されている五百羅漢に圧倒されます。蓮花寺の五百羅漢は木像で彩色された珍しい羅漢様です。羅漢様が信仰されるようになったのは、一体一

の一番弟子の寶頭廬尊者(びんずるそんじゃ)通称「なでほとけ」が安置されています。弟子の中でも神通力一番の仏様で昔から像をなでると病気が治り病気にかからないといわれ私たちも患部をなでました。谷内 栄巖名誉住職のありがたいお話を聞き、仏様に手を合わせ心安らぐひとときを過してきました。晩秋の古寺、五百羅漢にお参りにいきませんか。

合掌 応援隊：西山佳代子・藪内 又規

羅漢・・・お釈迦様の弟子で仏様に近い修行の足りた僧のこと 洲本市安平町宮野原460 TEL 28-0133 花祭り5月5日

# 西泉寺



五色町 鮎原下 693-1  
TEL 0799-32-0693

西泉寺は洲本市五色町鮎原にあり、古書によると奈良朝聖武天皇代(七二四〜七四九)に創建されたと伝えられています。寛文五年(一六六五)七月十一日に「大歳坊」という名より「西泉寺」に改められ、三百五十年余りの歴史をもつ由緒あるお寺です。阪神淡路大震災で多くの箇所が

被害にあったため、檀家の方々が再建に向け積立をはじめ、平成二十一年から本堂新築工事を行ってきました。御本尊様の開眼から三百三十三年目にあたる今年、めでたく本堂が完成し、新築落慶法要にあわせて稚児行列も行われます。



11月24日(土)  
稚児行列  
AM8:30～ 西泉寺

お稚児さんに参加することは、身仏(みほとけ)に守っていただき、やさしく賢い良い子になれるようにという願いが込められています。御本尊様の御前にて、頭上に身仏の聖水を頂く灌頂(かんじょう)という儀式を受け、身体健全・学業成就を願ってお加持をしていただきます。三度出ると幸福になれるという言い伝えがある位に珍しい行事です。幼児から小学生までの小さなお子さんが着飾った姿は、とても可愛らしいものです。当日は盛大な催しになるので、お時間がありますしたらぜひ参拝してみてくださいね。

応援隊 三宅 恵理子



なへー団子  
転がすんだあか?

**Q.** 35日法事の行事「先山の団子ころがし」について教えてください。

教えて!おじゅっさん

**A.** 亡くなった人は、35日目にエンマ大王の前で、生前の告白や懺悔をします。エンマ大王は、その告白等が事実かどうかを見分ける役割をします。他方、お地蔵さん(地蔵菩薩)は、その罪業の軽重に応じて苦しんでいる人を救う役目がありま

す。つまり、来世の幸福を左右する地蔵菩薩とその化身のエンマ大王の縁日に、近親・知己等が集まり、山中林間にさまよう無縁の霊のために団子を奉仕し、その善行を亡き人に振り向け、滅罪の一端を荷おうとする仏教的行事が団子ころがしです。



# 海福寺

潮音山



淡路市室津1865  
TEL 0799-84-0207



室津バス停から100mくらい上がると海福寺に着きます。西門の階段をのぼったところに、樹齢200～250年・幹周りが約3mもあるカイズカイブキ



が 無数の手を広げて出迎えてくれます。この木は地域の人たちの喜びや苦しみを200年以上もの間見守ってきました。時には父親のようにドンとかまえ、また時には母親のように優しく包み込んで人々の幸せを願うかのように心地よい空気を漂わせています。17年前の震災にも耐えました。海福寺は、毎朝丁寧に掃除をされていて、いつでも庭はほうきの目をたて、玄関には季節の花が活けられ、心安らくお香の香りが漂っています。

ご本尊は、阿弥陀如来様(平安時代)で慈愛に満ち温かく包み込むような優雅で美しい像容です。多くの宝物品も見せていただけます。裏庭には6月になると江戸時代からのサツキが言葉では言い表せない美しい色で咲き誇ります。縁に座って住職・副住職のお話しをお聞きしていると、身も心も軽やかになり、明日への力がわいてきました。皆さん一度、海福寺にお参りして、身も心もゆっくりした幸せな気分になってみてください。

応援隊：廣岡 ひろ子

～ 海福寺の宝物品～

宮中清涼殿宗論図(年代不詳)・

光明皇后御写経(奈良時代)

——以下江戸時代——

高野明神図(左)・白衣観音図 狩野探幽作  
金地竹林七賢人図屏風・地老松四皓図屏風



海福寺だより(年2回発行)に掲載されている「ひよこ説法」は仏教が身近に感じようわかりやすく書かれています。



心がほんわか、笑顔に出会えます。

淡路市浦の法導寺は絵堂と言う地区にあります。お寺の下の絵堂地蔵堂では、室町時代を代表する画僧 明兆作の地獄・極楽の絵図を掛けて絵説き説法していました。絵を掛けるお堂があることからこの地区は絵堂と呼ばれるようになったそうです。

# 月光法導寺

少し山を登ると法導寺のかわいいお地蔵さんが出迎



てくれます。このお地蔵さんは、13年程前に血液の難病で亡くなられた子どもさんのお父さんが、いつまでも一緒にお参りの皆さんが笑顔で心がほんわかとなってくれたらと願い、子どもの供養にと建立しました。

お寺は今から600有年前に龍海法印により開創されたと記録されています。幾多の時代の辛苦を乗り越えながら今に至っています。境内からは田畑、浦川向かいには東浦インターが眺められ、春には桜が見事に咲き人々の心を和ませてくれます。周りの木々や風の音、鳥のさえずりが命の響きを伝えてくれます。深い息をすると、本尊であります大日如来に包まれているようです。住職はきっと楽しい説法や時にはギターで歌ってくれるかもしれません。是非お近くにお越しの時にはお参りしてはいかがでしょうか。合掌



竹原 祐乗住職



淡路市浦249 TEL 0799-74-6280



- 地域コミュニティフェスティバル
- 三田さんが贈る笑顔と幸せ応援コーナー

地域コミュニティフェスティバルが淡路文化会館で開催されました。

# 地域コミュニティアワード2012 10/14



市は、子ども鳴り物教室とパネル展示

郡家は、足湯と国生み太鼓

広場のノウハウや課題を共有し意欲を高める交流広場の場づくりとして、全県規模で地域コミュニティアワード2012が開催されました。当日は県内20地区の広場実施の活動紹介をするブース展示や広場同志の交流を深める広場座談会が行われました。淡路地区からは、淡路市郡家地区と南あわじ市市地区の交流広場が出展しました。



野島

西淡志知

軽トラ市

神戸成徳地区

## 淡路地域交流フェスタ



富島

都志

岩屋

仁井

淡路地区を代表する広場の方が“広場自慢”を出展し、おいに賑わいました。軽トラ市では、県内の特産物が並び大好評でした。

生活習慣アドバイザー・薬剤師の三田さんが贈る元気200%

## 笑顔と幸せ応援コーナー

永久保存版



低血圧

冷え性

体力がない

漢方の「陰」と「陽」を日常に取り入れることで体温36.5度以上の元気な身体に!

### 体を温める食べもの と 体を冷やす食べもの

食べものにも陰性・陽性があるのです! 陰性体質の人は、陽性(体を温めるもの)を陽性体質の人は、陰性(体を冷やすもの)を積極的に食べると、病気にかかりにくい体をつくれます!



高血圧

暑がり

元気・筋肉質

#### 体を温める食べもの

陰性の人にオススメ!

#### 体を冷やす食べもの

陽性の人にオススメ!

- ※ 硬いもの、水分が少ないもの  
チーズ・つけもの・ドライフルーツなど
- ※ 北方産のもの  
サケ・カニ・ホタテ・そばなど
- ※ 黒っぽいもの  
黒砂糖・海藻類・黒豆・黒ゴマ・納豆など
- ※ 塩辛いもの  
塩・みそ・しょうゆ・たらこなど
- ※ 暖色系  
赤身の肉・魚・卵・いくら・エビ・タコ・カニ・紅茶・あずきなど
- ※ 根菜類  
ごぼう・ニンジン・れんこん・玉ねぎなど
- ※ アルコール  
日本酒(熱燗)・赤ワイン・焼酎・お湯割りなど

- ※ やわらかいもの、水分が多いもの  
パン・バター・マヨネーズ・生クリーム・水・緑茶など
- ※ 南方産のもの  
バナナ・みかん・レモン・トマト・きゅうり・コーヒーなど
- ※ 白っぽいもの  
白米・白砂糖・牛乳・豆腐・化学調味料など
- ※ 酸っぱいもの... 酢・かんきつ類など
- ※ 寒色系... アスパラ・おくら・しそ・セロリ・ピーマンなど
- ※ 生の葉野菜... レタス・はくさい・キャベツなど
- ※ アルコール... ビール・白ワイン・ウイスキーなど

#### 体を冷やしも温めもしない食べものは...

#### 北方産果物

- 黄色いもの  
玄米・栗・とうもろこし・さつまいも・さといも・じゃがいも・大豆など

- りんご・ぶどう・いちご・いちじく・すもも  
その他  
ココア・はちみつ・ヨーグルトなど

低体温の人必見!



★淡路文化会館からのお知らせ★

# 淡路文化会館40周年記念事業

日時・場所

11月24日(土) 13:00~  
淡路文化会館



## プログラム



- ・ オープニングコーラス (淡路声楽セミナー)
- ・ 開会式 (式典)
- ・ 記念講演 (講師: 道上洋三氏)
- ・ 地元産品等体験教室

要講無料  
要申込

### 人形浄瑠璃街道推進事業

# 淡路島民俗芸能フェスティバル

日時: 11月18日(日)

10:30~15:30

場所: 洲本市文化体育館  
文化ホール「しばえもん座」

★★★ 入場無料 ★★★

淡路島内各地に受け継がれている伝統芸能や創作芸能をお楽しみください!!

★淡路消費生活センターからのお知らせ★

# 第22回リサイクルセールイン淡路

## フリーマーケット

家庭内の不用品・手工作品を持ち寄り、約100店舗が出店します。

(雨天の場合は構成団体のみ実施)



## 同時開催

## 淡路のほんまもん! ええもんフェア

淡路島の特産品や特産物を使った環境にやさしい商品を紹介・販売します。



日時: 平成24年11月23日(金・祝)  
10:00(販売開始)~13:00(販売終了)  
会場: 県立淡路文化会館 中庭及び駐車場

ぜひご来場下さい♪

兵庫県淡路消費生活センター 商品や契約についてお気軽にご相談ください。

◇消費生活相談・多重債務相談 電話0799-23-0993

9:00~12:00 13:00~16:30 (土日祝日・年末年始は除く) (電話受付)



イベント・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金・問合せ先
<b>淡路島</b> <b>国営明石海峡公園</b> 〒656-2307 淡路市南鶴崎8-10 TEL 0799-72-2000 FAX 0799-72-2100	コスモス摘み取り体験	11/3(土)～11/4(日) 13:30～15:30	参加費無料 ※別途入園料・駐車料金は必要
<b>兵庫県立</b> <b>淡路夢舞台温室</b> <b>「奇跡の星の植物館」</b> 〒656-2306 淡路市夢舞台4 TEL 0799-74-1200 FAX 0799-74-1201 10:00～18:00 (最終入館17:30) ～11/16まで特別展料金 大人1200円、65歳以上600円 11/17～通常入館料 大人600円、65歳以上300円	クリスマスにぴったり！ 手作りキャンドル教室	11/4(日)	1個700円～ ※入館料別途必要
	家庭で楽しめる壁面緑化教室	11/10(土) 13:00～15:00	要予約(詳細は電話にてご確認ください)
	クリスマス フラワーショー2012 -世界でたった一つの ホワイトクリスマス-	11/23(金・祝) ～1/14(月・祝)	入館料 大人600円 65歳以上300円 高校生300円
<b>洲本市文化体育館</b> 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-25-3321 FAX 0799-25-3325	淡路吹奏楽団 第34回定期演奏会	11/4(日) 14:00～16:00 文化ホール「しばえもん座」	無料 【問】090-4436-3395 (服部)
	淡路島 民俗芸能フェスティバル	11/18(日) 10:30～15:30 文化ホール「しばえもん座」	無料 【問】0799-85-1391 (長谷川)
	劇団カップ座 「ピノキオ」淡路島公演	11/23(金・祝) 13:30～15:30 文化ホール「しばえもん座」	前売券 大人1500円、 小人1000円 ※当日500円増 ※全席自由席 【問】0799-25-8387 (淡路カップ友の会)
<b>洲本市</b> <b>市民交流センター</b> 〒656-0054 洲本市宇原1788-1 TEL 0799-24-4450 FAX 0799-24-4452	ウォーキング& ジョギング教室	11/18(日) 15:00～16:30 陸上競技場(雨天時は体育室)	参加料500円(参加賞あり) 定員40名
<b>淡路人形まつり</b> 新館バックステージツアーや特別公演など盛りだくさんのイベントを行っています		10/7(日)～11/25(日) 淡路人形座 毎週水曜日休館	詳細はお問い合わせください 【問】0799-52-0260 (淡路人形座)

兵庫県が、1対1のお見合いの機会を提供します。

- ★会員同士の合意が得られた場合、出会いサポートセンターでお見合いします。
- ★3人のサポーターが、あなたの出会いをお手伝いします。

素敵な出会いを見つけよう

はばたん会員募集中

〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5洲本総合庁舎 1階  
●TEL (0799) 24-2717 ●FAX (0799) 24-2810

●受付日時 火曜日～土曜日 9:00～17:15

※センター休館日：日曜日・月曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)



ギャラリー・インフォメーション

所	イベント	日時・会場	料金等
<b>淡路文化会館</b> 〒656-1521 淡路市多賀600 TEL 0799-85-1391 FAX 0799-85-0400	<b>淡路島に絵手紙の はな咲かせましょう展</b>	10/26(金)～11/11(日) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー	鑑賞無料
	<b>第17回スケッチ淡路100景展</b>	11/1(木)～11/11(日) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	<b>全日本写真連盟 淡路支部会員展</b>	11/13(火)～11/25(日) 9:00～17:00 ※展示室	鑑賞無料
	<b>第7回広田光哉作品展</b>	11/13(火)～11/25(日) 9:00～17:00 ※県民ギャラリー	鑑賞無料
	<b>第4回「協生」 あわじ障害者美術作品展</b>	11/27(火)～12/9(日) 9:00～17:00 ※展示室、県民ギャラリー	鑑賞無料
<b>洲本市民工房</b> 〒656-0021 洲本市塩屋1-1-17 TEL 0799-22-3322 FAX 同上	<b>「十の会 三人展」 ～藤井のぶお、堀江浩治、 前川勉～</b>	11/2(金)～11/7(水) 10:00～17:00 初日は12:00から 最終日は16:00まで	鑑賞無料
	<b>ラストポートレート ～この世に生を受けて～</b>	11/11(日) 10:00～16:00	鑑賞無料
<b>南あわじ市 滝川記念美術館 玉青館</b> 〒656-0314 南あわじ市松帆西路1137-1 TEL 0799-36-2314 FAX 0799-36-5408	<b>生誕150年記念 田中正平展</b>	11/1(木) ～1/14(月・祝) 9:00～17:00 入館は16:30まで 月曜休館	大人300円 高大生200円 小中生100円 ※小中生は「ココ ロンカード」「の びのびパスポ ート」利用可

編集だより



今月号はいかがでしたか？さて私事ですが、今年もギリシャで行われたスパルタスロンというマラソン大会（アテネからスパルタまでの246km）に参加してきましたが、またも「完走できず！」昨年と同じように約半分の地点で時間切れのリタイヤ。悔しいですが、これも自分の力不足ですのでしかたがない。今回は昼間の最高気温が37～8℃という想定外の過酷な気象条件でした。近年にない高温で完走率が約20%と低いものでしたが、そんな中でもちゃんと完走している人もいますのですから言い訳ができません。70km地点くらいから脱水症状が出て、両足のけいれんが始まり痛くて走ることができず何回も立ち止まりました。そして110km地点で制限時間に間に合わず強制収容です。暑さに対する対策は十分していたのですが…。来年も再挑戦できるなら必ず完走したいですね。 応援隊：田処 巻久



「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内各市の庁舎・公民館・商業施設など約240カ所に無料配布しています。

淡路文化会館のホームページ【<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>】でご覧になると、カラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ！

（発行）淡路生活創造応援隊  
 淡路文化会館  
 〒656-1521 淡路市多賀600  
 TEL 0799-85-1391  
 E-mail [a-pocket@yogo-ikigai.jp](mailto:a-pocket@yogo-ikigai.jp)

